

北九州市制30周年記念事業

素敵に住みたいあなたと“北九州”

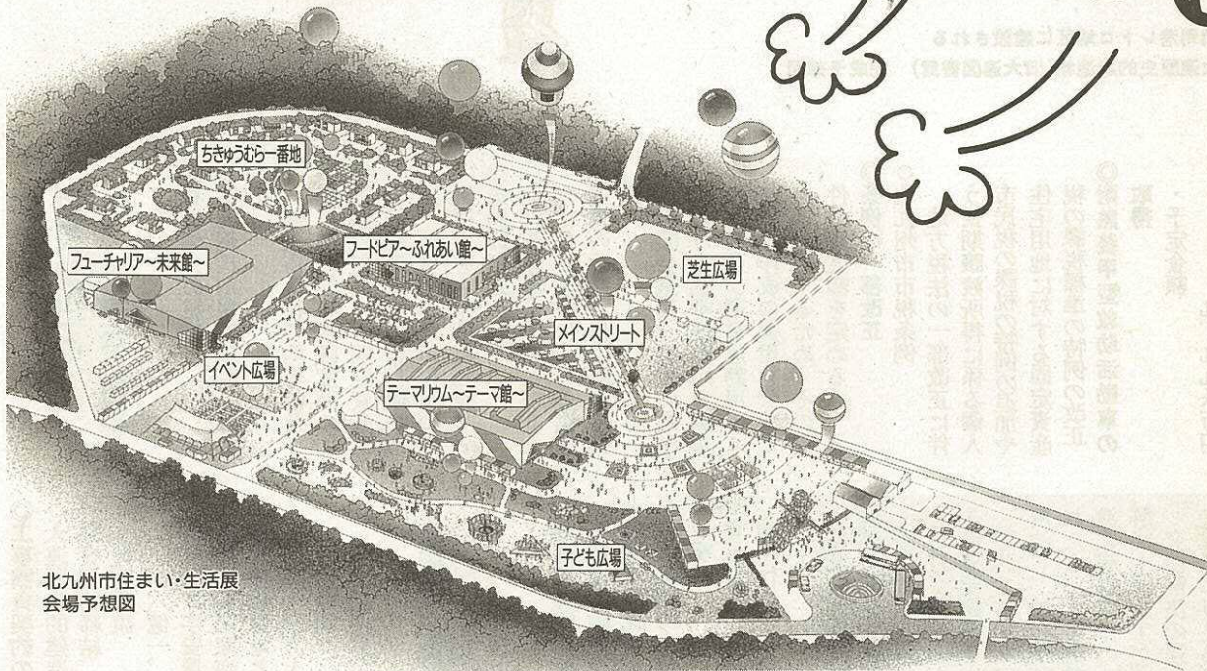
北九州市住まい・生活展

■会期■平成5年8月10日(火)～11月3日(祝)



ニコラ

キララ



北九州市住まい・生活展
会場予想図

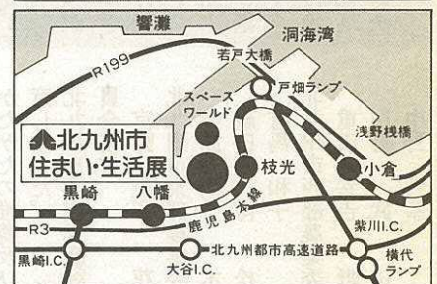
6月定例会開かれる

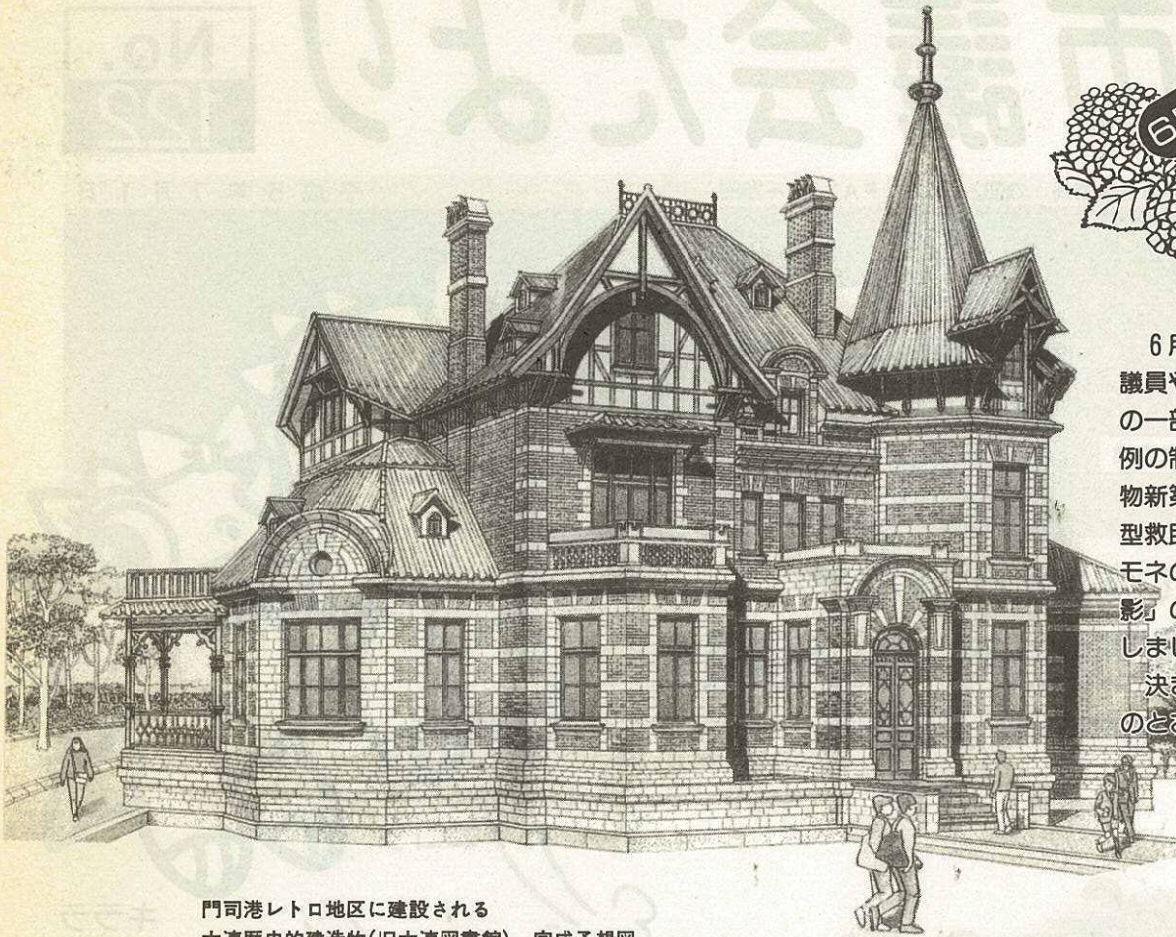
平成5年6月北九州市議会定例会が、6月1日から8日までの8日間の会期で開かれました。

市長から23件の議案が提出され、審議の結果すべて可決しました。

また、議員から提出された議案は、9件のうち5件を可決しました。

会場ご案内





門司港レトロ地区に建設される
大連歴史的建造物(旧大連図書館) 完成予想図

6月定例会では、市議会議員や市長の選挙運動費用の一部公費負担に関する条例の制定、大連歴史的建造物新築工事契約、耐熱装甲型救助活動車やクロード・モネの絵画「睡蓮、柳の反影」の取得議案などを可決しました。
決まった主なものは、次のとおりです。

市長提出の 主な議案

- ◎専決処分報告
- ◎北九州市市税条例の一部改正
個人市民税の均等割及び所得割の非課税限度額の加算額の引上げ、固定資産税の減額に係る申告期限の改正、軽自動車税の税率の特例措置を六年度に延長
- ◎条例の制定
- ◎北九州市議会議員及び北九州市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

市議会議員・市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の費用を公費で一部負担するため、その要件や限度額を定める

◎条例の一部改正

◎北九州市市税条例
地方税法の一部改正に伴う長期譲渡所得に係る個人市民税の課税の特例の追加や住宅用地に対する固定資産税の課税標準の特例の改正

◎絵画「睡蓮、柳の反影」の取得

・予定金額
九、九九八万円
三億九、〇〇〇万円

- ◎工事請負契約の締結
- ◎大連歴史的建造物新築工事請負契約締結
・契約金額
六億一、九〇三万円
- ◎若松区大字安屋に所在する市有地を国家海上貯油基地管理施設用地として売却
・面積一三万七、九六一㎡
・予定金額
一三億七、七三七万円

議員提出議案

(可決したもの)

- ◎義務教育費国庫負担制度の堅持及び教育予算の増額に関する意見書
 - ◎政治改革の実現を求める意見書
- ※意見書は、内閣総理大臣等関係行政庁に送付します。

新北九州空港の漁業補償 解決に関する決議

新北九州空港の建設は市をあげて取り組んできている最重要課題です。
難問であった空域問題が解決し、国の予算も計上された今、その建設に向けた漁業補償交渉の一日も早い解決、工事着工が望まれます。
交渉解決の遅れが新空港の建設に与える影響の大きさを重視し、本市議会は漁業補償解決に向け、関係者の一層の努力を要請する決議を行いました。

市議会議員の 虚礼廃止

ご存じですか?
公職選挙法では次のようなことが禁止されています。
○議員や後援会が寄付をしたりの有料あいさつ広告を出すこと
○議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
○市民や団体が議員に寄付などを求めること
○議員が書中見舞等のあいさつ状を出すこと
このほか市議会では、祝電、弔電の自粛を申し合わせています。
市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

人事紹介

六月定例会において、次のかたがたの推薦及び選任に同意しました。(敬称略)

北九州市固定資産評価審査委員会委員
宮野 茂彦 花田 宏
北九州市東部農業委員会委員
中島 慎一 木村 優一
蔵田 博 松井 克演
有馬 和子
北九州市西部農業委員会委員
重田 幸吉 野依 勇武
戸町 武 田仲 一雅
中野 利幸

質疑応答

本会議で、十人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。



今後の取組みは？

▼黒崎副都心構想▲

議員 黒崎副都心構想で、メイン通りを広げることや文化施設の整備などが検討されていますが、この構想の進捗よく状況と今後の取組みについてお聞かせください。

市長 四年度に黒崎副都心構想を出し、整備計画策定委員会をつくりました。さらに再開発準備組合事務局もでき

今後、本格的に整備計画の具体化を図っていききたいと思っております。

駅前通りの四十m幅の道路計画については、副都心として将来の黒崎を考えると、すでに都市計画決定している二十五m幅の道路では狭いのではないかと、議論のたまた台として大きめの提案をしました。

また、公共施設の整備については、小倉都心に比べ市の施設が少ないので、文化施設など検討するよう提案しています。

今後、市と地元との協議の中で計画を決定していきたいと考えています。

城野医療刑務所の移転について

議員 城野医療刑務所については、市外移転で法務省と協議を行ってきたと思いますが、いつごろから、なぜ市内移転となったのですか。

市長 城野医療刑務所の移

転問題は、四十五年に地元住民から移転を要望する請願が出されて以来、二十年以上の年月を経過しています。

この間、施設の老朽化が進み、移転適地もなく、元年に現地改築もやむなしということとを法務省が伝えてきました。

しかし、城野駅周辺の再開発等を考えますと、やはり現地で存続は問題が残るので法務省へ改めて申し入れたところ、「刑務所職員や家族の生活を考慮して、移転は原則として同一行政区内で行い、地域住民への説明、用地確保に市の協力が得られるなら」ということでした。

そこで、市の発展のため、大局的な見地から取り組んでいるものです。

また、関係者の皆様には理解していただけるよう最大限の努力をしていきます。

医薬分業を

▼病院の経営安定策▲

議員 市立病院は過去三年赤字決算ですが、財政の健全化、安定経営のため、医薬分業を進めてはいかがですか。

病院局長 赤字の原因と

キレイな砂場であそびたい!



～砂場の衛生問題で論議～

モネの絵画購入!

印象派画家の巨匠、クロード・モネの「睡蓮・柳の反影」を買い入れることについて、作品の評価と価格をめぐる、質問がありました。

「この作品は、モネの晩年に制作された『睡蓮・柳の反影』6点のうちの1点です。後のアメリカ抽象表現主義を予告するものとして、高く評価されています。

市立美術館は、ドガの「マネとマネ夫人の像」に並び、印象派の収蔵作品の充実が図られることとなります。」との説明があり、買い入れることに決まりました。

なお、この作品の公開は、7月8日(木)の予定です。



して、①給与費の伸びに比べ、医療費の改定率が国の医療費抑制策により、極端に抑制されていること②市立医療センターの全面改築により、企業債利息等の資本費が大幅に増加したこと、などがあげられます。

国も医薬分業については、積極的に推進する姿勢で、本市においても、医薬分業推進検討会が四年十二月に設置され、地域における医薬分業の推進について検討が行われています。

また、病院局内部でも、市立病院における医薬分業のあり方について検討する委員会を近々設置し、積極的に取り組んでいくことにしています。

高齢者のための住宅政策を!

議員 高齢者向け団地として建設された「ふれあいむら竹末」の入居者募集では、競争率が高かったようですが、今後の高齢者のための住宅政策と建設計画について、考えをお聞かせください。



ふれあいむら竹末

建築局長 急速に進む高齢化社会に対応するため、本市は、元年度にシルバーハウジング構想を定めました。そのモデル事業として、生活相談員が常駐し、また、福祉施設が連携する高齢者向け市営住宅「ふれあいむら竹末」を九州で初めて建設しました。応募状況や入居後の高齢者の居住実態等についての調査・分析を、これから行いたいと考えています。

このような世話付き住宅の建設に当たっては、福祉施設との連携が前提であり、今回の成果及び実態調査を踏まえ、今後の建設の可能性を積極的に検討したいと思えます。

また、新たに建設や住戸改善をする市営住宅には、段差の解消や階段に手すりをつけるなど、高齢者仕様の整備を進めています。

さらに、高い階から低い階への優先住み替えも行っていきます。

市民の評価は

▼年長者相談窓口▲

議員 八幡東区と若松区で、モデル事業として、保健・医療・福祉が連携する年長者相談窓口が開かれ約二カ月が経過しました。

相談に来られた市民の評価はいかがですか。

保健局長 モデル事業では、年長者の多様化した要望にきめ細かく対応するため、各種の制度や機関を紹介したり、必要に応じて、担当者が家庭を訪ね、ニーズ調査等を行っています。

市民からは、「相談に行きやすくなった」「一緒に考えてくれる」「福祉事務所の姿

ホームヘルパーを増員して 市民ニーズに対応



今後も援助を必要とする年長者が増えてくることが予想されるが、ヘルパーを増員する考えはないかという質問がありました。

これに対し、民生局長は、「社会福祉協議会の常勤ヘルパーは介護、福祉サービス協会の非常勤ヘルパーは家事援助や軽い介護と、それぞれの長所を生かした役割分担を行っていく。

現在、派遣世帯の調整を行っており、その結果をみながら常勤ヘルパーを増員するなど、サービス体制の多様化、拡充を図る計画である。」と答えました。



勢が変わった」という声が非常に多く、好評をいただいています。

また、窓口をつくったことで、民生委員の活動が活発になった、医師会の協力が得やすくなった、医療機関の関心が高まったなど、成果が上がっています。

文化のかおる まちに！

松本清張記念館、
小笠原記念館
の建設構想が
示されました。



都市高速道路の整備は

▼戸畑―大谷線▲

議員 都市高速道路戸畑大谷線の整備促進について、どのように進めていくのですか。

また、地域住民の住環境にどのように配慮し、理解と協力を得ていくのか、併せてお伺いします。

市長 戸畑と大谷を結ぶ自動車専用道路は、環状型の骨格幹線道路網をつくるもので、元年に市の計画として発表し、議会でも議論されました。

その後、四年八月に福岡県幹線道路協議会においても、この計画が重要な路線として位置づけられ、対外的にも認められたという経過があります。これらの経過から、この路線の必要性そのものについては、ほぼ理解していただいていると思っております。

計画を具体化するためのルートや構造等を検討し、今年四月初旬地元のかたがたに説明を行い、都市計画決定に向けての手続きに入りました。

本路線は、規模が大きく、広範囲にわたることから、道路に対する不安など多数の意見書が出されました。

このため、今後も引き続き、関係住民のかたがたの不安を解消するよう説明、説得にあたり、理解を得られるよう努力したいと考えています。

都市計画局長 環境面については、事前に環境影響評価を実施していますが、周辺地区のかたがたから道路公害への不安や地域の分断を心配する意見が出されています。

これらの意見に対し、再度十分な説明を行いながら、可能な限り環境保全対策を実施していきたいと考えています。



論議は9月議会へ

環境に配慮した 人工島計画

▼白野江人工島▲

議員 門司区白野江沖に人工島の建設計画が進められていますが、自然環境への影響また、漁業補償について、市はどのように対応していく考えなのかお聞かせください。

港湾局長 白野江人工島を建設し、コンテナ埠頭を整備する計画は、北九州港がアジアの主要貿易港として発展するためには、必要不可欠なものです。

この整備計画をつくるに当たっては、海域への影響を十分配慮しました。

埋め立て地周辺に緑地等を配し、一部傾斜護岸を採用するなど、環境に優しい構造を多く取り入れ、海生生物の育成にも配慮しています。



港湾計画策定時の環境アセスメントでは、環境への影響は軽微であるという結論が出ています。

なお、事業化に向けた、実施段階での環境アセスメントを現在実施しています。

また、漁業権の消滅範囲、漁業への影響等を現在とりまとめており、まともりしたいだけ早期時期に漁協との調整に入りたいと考えています。

え方で対応しています。

中小企業の活性化・自立化の促進をルネッサンス構想の中に位置づけ、中小企業の体質強化のために、技術力の向上、情報力の強化、市場開拓機能の向上、人材養成という四つの柱を立てて施策を進めています。最近の施策としては、テクノセンターを建設しました。

中小零細企業に対する 支援策は

議員 中小零細企業対策は、弱者救済という考え方でなく、自助努力を効果あるものにする支援策こそが本来の対策であると思いますが、考えをお聞かせください。

市長 基本的には中小企業の自助努力を効果あるものにするために支援するという考

いろいろな施策を展開していますので、ぜひ利用していただきたいと思っております。